

# 目次

biweekly ADR+CDDP .....	2
GEM+CPT-11 .....	3
Monthly パクリタキセル+カルボプラチン .....	4
reservoir low dose FP 5投2休 .....	5

## がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
biweekly ADR+CDDP	肝細胞癌	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	グラニセトロンバッグ3mg デカドロン注	1袋 4mg	点滴	30分	day1
②	ドキシソルビシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	30分	day1
③	シスプラチン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴	1時間	day1
④	アミノレバン 強カネオミノファーゲンシー	200mL 2A	点滴	1時間	day1
1コースの期間  2週間			投与スケジュール及び総コース数  biweekly(1投1休)を1コースとして繰り返す。 最大、12コースまで		
その他(特記事項など) ・ドキシソルビシン及びシスプラチンについては、低用量(15mg/m <sup>2</sup> 程度)から開始し、副作用の状態を観察した後、徐々に増量していく。 ・シスプラチン 30mg/m <sup>2</sup> まで増量時には水分負荷を適宜追加していく。 ・アミノレバン、強ミノ等のサポート薬剤に関しては、患者の肝機能や食事の状態に応じ、変更する場合有り。					

## がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
GEM+CPT-11	原発不明癌	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	デカドロン グラニセトロンバッグ3mg	8mg/2mL 100mL	点滴	30分	day1, 8
②	生理食塩液 ジェムザール	100mL 1000mg/m <sup>2</sup>	点滴	30分	day1,8
③	生理食塩液 カンプト	500mL 100mg/m <sup>2</sup>	点滴	90分	day1,8
④					
⑤					

1コースの期間  <p style="text-align: center;">3週間(21日)</p>	投与スケジュール及び総コース数  <p style="text-align: center;">2投1休を1コースとして繰り返す 2コース(治療効果判定により最大6コースまで)</p>
--	--

その他(特記事項など) ・支持療法は適宜追加する。
------------------------------

## がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
Monthly パクリタキセル＋カルボプラチン	原発不明癌	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミンコーワ錠	5錠	経口	点滴開始時	day1
②	デカドロン注8mg ガスター注 生理食塩液	1V 1A 50mL	点滴	ルート確保 全開で点滴	day1
③	グラニセトロンバッグ3mg	1袋	点滴	30分	day1
④	パクリタキセル 生理食塩液	175-200mg/m <sup>2</sup> 500mL	点滴	120分	day1
⑤	カルボプラチン 生理食塩液	AUC=5-6 250mL	点滴	60分	day1
⑥					
1コースの期間  21日(3週間)			投与スケジュール及び総コース数  1投2休を1コースとして繰り返す 6コース(治療効果判定)		
その他(特記事項など) ・支持療法は適宜追加する					

## がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
reservoir low dose FP 5投2休	肝細胞癌	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	5-FU 生理食塩液	850mg/m <sup>2</sup> 全量180ml	肝動注	2mL/H 約96時間	day 1-5,8-12, 15-19,22-26
②	ヘパリンNaロックシリンジ	1A	肝動注	ゆっくり	day 1-5,8-12, 15-19,22-26
③	シスプラチン 生理食塩液	7mg/m <sup>2</sup> 100ml	肝動注	1時間	day 1-5,8-12, 15-19,22-26
④					
⑤					
⑥					
1コースの期間  4週間			投与スケジュール及び総コース数  1コース(治療効果判定により最大2コース)		

**その他(特記事項など)**

1日目は午前中にリザーバー針穿刺→ヘパフラッシュ施行→5-FU入りbaxter→側管よりCDDP→ヘパフラッシュ→5-FUの持続を開始。2日目以降はヘパフラッシュ→側管よりCDDP→ヘパフラッシュ施行。5日目は夕方にヘパフラッシュ→CDDPの肝動注→ヘパフラッシュ施行→リザーバー針抜針。